

平成23年度「情報セキュリティ月間」実施結果

資料 3

情報セキュリティに関する意識の向上のため、官民連携を図りつつ、次の普及啓発活動を集中的に実施した。

関連行事の開催

キックオフ、ハーフタイムイベント

●キックオフイベント (2/2)

情報セキュリティの現状と対策等に関するシンポジウム

214名が聴講、約73%が「良かった」「どちらかといえばよかった」と回答(アンケート回答率79%)

●ハーフタイムイベント (2/16)

標的型メール攻撃対策等についての車座集会(政府機関向け)

大規模サイバー攻撃事態等対処訓練

重要インフラ事業者がサイバー攻撃を受けたことを想定した、大規模サイバー攻撃事態等対処訓練を実施

全国ブロック別イベント

全国8ブロックにおいて各ブロックにおける基軸となる講演会等を開催

全国11の都市で計13のイベントを開催。



その他官民による関連行事

様々な関連行事を集中的に開催

【主な行事】

- 情報セキュリティに関する講習等(都道府県警察) 小中高校等を対象に、サイバー犯罪の現状、検挙事例等を説明 (4,875件)
- e-ネット安心講座(総務省、文部科学省等) 保護者等を対象とした子供たちをネットトラブルから守るための講座 (59件)
- インターネット安全教室(経済産業省等) 家庭や学校におけるインターネット利用の基礎知識を学習 (19件)

官民連携の推進

イベント協力

イベント共催、講師派遣等

11の民間イベントに審議官等を講師として派遣



バナー交換

月間用バナー、企業等バナーを相互のウェブサイトに掲載



各種媒体の活用

メールマガジン等において、相互の取組等を紹介



情報発信

トップからのメッセージ

月間に関するトップメッセージを、記者会見、HPへの掲載を通じ周知



専用HPの更新

「国民を守る情報セキュリティサイト」に、初心者向けページを開設

セッション数:約3,900(1日平均)
※月間前:約400(1日平均)



SNS、メルマガの活用

メールマガジン、ソーシャルネットワーキングサービスを通じ各種情報を提供

メルマガ:2回発行(登録者数約5,400名)

ツイッター 22回ツイート(フォロワー約270名)

ポスター、バナー

月間周知用のポスター、バナーを作成、配布



総括及び改善すべき点

○ 結果概要

- ・ 関連行事等は総件数が増加。主要イベントである講演会等は東京、地方とも盛況。
- ・ 情報発信では、期間中のHPアクセス数が直近1月等比で概ね10倍となるも、前年度同期間比較すると微減。新たにツイッターを開始するもフォロワーは270人に止まる。
- ・ 官民連携は、関係企業の皆様等の協力により、講師派遣11件、バナー交換51件等前年度より大幅増。

○ 来年度に向けた考え方

- ・ 関連行事等は総じて評判がよく、参加できる人数は限られるものの、イベント開催そのものが「情報セキュリティ」に注目する機会を与えると考えられるので、来年度も積極的に開催。
- ・ 情報発信については、HPのアクセス数約11.4万件の妥当性を検証し、必要な見直しを行う。ツイッターについては、抜本的な見直しを実施。
- ・ 官民連携については、現在の枠組みは成功との認識。さらに良いものにする方策を模索。
- ・ 秋以降検討を行ったが、全体にタイトなスケジュールであったため、検討開始時期の前倒しが必要。